

2021-12

つくば市

人口

生活
安全

作品タイトル

つくば市での 高校の数の現状について

解説

つくば市

キーワード： 高等学校 適正配置

地理的位置や歴史が異なるつくば市と水戸市の学校数を比較し、人口増加が続くつくば市で近い将来高等学校の不足問題が生じることを指摘しています。人口と学校が偏在するつくば市の状況をわかりやすく示した地図や丁寧な考察は、高校問題ばかりでなく、市が抱える様々な問題を示唆しているようです。

※ つくばエクスプレスの開業以降、沿線地域では人口増加にともないまず小中学校不足が問題になり、現在は高校不足も生じています。つくば市内の中学3年生の3分の1しか市内の県立高校に入学できない現状（2022年度）を受け、市は県に県立高校の新設を要望しています。一方で、県内では定員割れする高校も少なくなく、県立高校の適正配置は大きな課題となっています。

制作者

茗溪学園中学校 2年（望月 理世）

地図作品の対象地域がみられます。

地理院地図



縮尺を調整してご覧下さい。

地理院地図では、地形図のほか、年代別空中写真、地形分類、土地利用など、さまざまな地域の様子を知ることができます。

地理院地図の使い方については国土地理院のHPに詳しく紹介しています。

<https://maps.gsi.go.jp/help/intro/>

茨城県の市町村の位置と地域は茨城県HPをご参照ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/towns/>

茨城県市町村区域図では旧市町村界もわかります。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/shichoson/gyosei/documents/30.pdf>

こちらのサイトでも地図をみることができます。

Google マップ